

通信時の注意

本器の測定結果であるトレースデータを PC に取り出す機能についてご説明します。

概要

トレースデータの取込みは、PC からのデータ要求コマンドの応答に同期していません。このためタイミングによっては更新途中のトレースデータデータを応答することがあります。

正しいトレースデータを取出すには、スイープ実行モードのシングルと状態確認を利用します。

手順

周波数範囲を変更しながらトレースデータを取出す場合の手順は以下の通りです。

1. “:INIT:CONT 0”でスイープ実行をシングルとします。
2. “:FREQ:STAR ”でスタート周波数を設定します。
3. “:FREQ:STOP ”でストップ周波数を設定します。
4. “:INIT:IMM;*wai”でスイープを実行します。
(*wai コマンドは実行開始を待ちます)
5. “:STAT:OPER:COND?”の要求を繰返して、応答が 0(実行完了)になるまで待ちます。
6. “:TRAC? TRAC1”の要求でトレースデータを取出します。
7. 新しい周波数範囲設定で 2.から繰り返します



注意

トレースデータ取出し中にコマンド送信を行うと通信エラーが発生します、必ずすべてのデータを受信してから次の動作に移ってください。